

倉敷市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン（骨子案）

人口の現状と将来の姿を示し、人口問題に関する市民の基本認識の共有を目指すとともに、今後、倉敷市の目指すべき方向と人口の将来展望を提示

倉敷市の人口の現状分析

(1) 倉敷市の人口は微増状態

(ただし65歳以上の高齢者が増加する一方、生産年齢人口(15～64歳)は減少)
人口の自然動態(出生・死亡)について

- 倉敷市の自然動態は、出生数が死亡数を上回る自然増の状態が続いているが、平成13年頃からその差は減少し、現在ではわずかに上回っている。
- 合計特殊出生率は1.61(平成25年)と全国の1.43に比べて高いが、国民希望出生率1.8を下回っている。

国民希望出生率: 独身男女の希望子ども数や夫婦の予定子ども数など、国立社会保障・人口問題研究所が平成22年に行った「出生動向基本調査」を基に、結婚や出産に関する国民の希望が実現した場合に想定されると国が試算した出生率

人口の社会動態(転入・転出)について

- 平成16年より転入超過(リーマンショック時は転出超過)。年齢別では20歳代の転入超過割合が非常に大きい。
- 地域別では3大都市圏に対しては全て転出超過であり、とりわけ東京圏への転出超過が大きい。

(2) やがて人口減少の局面へ

倉敷市人口(市独自推計)

平成26年現在 / 483,526人

平成31年(ピーク時) / 485,812人 平成52年 / 472,170人

(3) 人口減少が及ぼす影響

- 年少人口の減少は比較的少ないが、老年人口増加と生産年齢人口減少により経済活動が停滞し、行政サービスが低下

人口の将来展望(平成52年)・・・将来の人口目標を今後設定

楽しく子育てできていると感じている人は増加

平成21年 / 31.3% 平成25年 / 43.9%へ

3つの基本的視点を持って取り組む

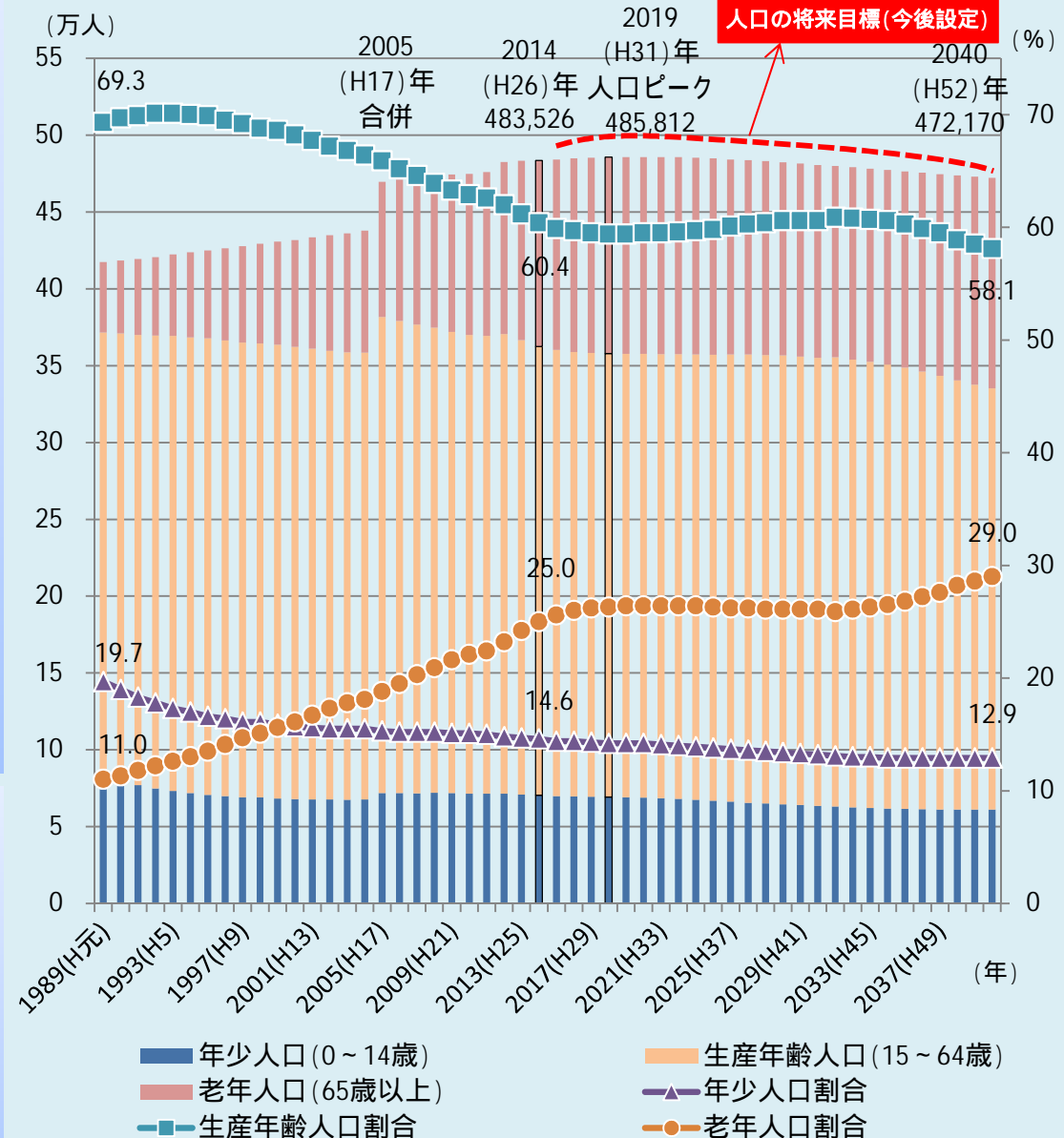
ア) 人口の自然増に向けて・・・「子育てするなら倉敷でと言われるまち」の実現
・・・「高齢者が健康で、生涯現役で暮らせるまち」の実現

イ) 人口の社会増に向けて・・・「地域経済が元気で、人が集まるまち」の実現

ウ) 地域連携の推進・・・高梁川流域連携中枢都市圏構想の推進

人口微増状態の今、機を逃すことなく将来の人口減少のスピードに歯止めをかけるための施策に取り組む。

倉敷市の人口推移と見通し



(出典) 2014(平成26)年までは、倉敷市統計書より、
2015(平成27)年以降は、倉敷市独自の将来推計人口

倉敷市まち・ひと・しごと創生総合戦略<平成27～31年度> (骨子案)

～未来の市民・未来の倉敷市のために～

策定姿勢

倉敷市第六次総合計画(平成23～32年度)を踏まえて

「自然の恵みとひとの豊かさで個性きらめく倉敷」実現のために

取組体制

- ・ 倉敷市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進本部設置
- ・ 産業界・教育機関・金融機関・労働団体・メディア等を構成員とする有識者会議の開催や、パブリックコメントを実施
- ・ 数値目標を設定することで客観的に検証可能なPDCAサイクルを構築

倉敷市第六次総合計画・構想実現計画

人口の将来展望を踏まえた目指すべきまちづくりの推進のため、各施策を再編・追加し、倉敷市の強みを生かす“戦略”計画

基本目標・基本的方向

基本施策・重要業績評価指標(KPI)

→ 事業
→ 事業
→ 事業

まちづくり
指標の見直し
も含め検討

倉敷市まち・ひと・しごと創生総合戦略

施策の検討・実行に当たっての方針

倉敷市ならではの強み(個性と魅力)を最大に生かす

水島コンビナートを中心とした最先端技術を有する企業の集積
・ 倉敷市製造品出荷額等全国4位(平成25年工業統計調査値)
国際バルク戦略港湾に指定された水島港
・ 平成23年5月に全国で唯一、穀物と鉄鉱石の2品目において選定繊維産業を代表とするものづくり
・ 国産ジーンズ発祥の地・帆布生産量全国1位・学生服等
広域交通網の結節点
年間1,000万人を超える集客力を持つ2つの大型商業施設の立地

豊かな農水産物

・ 加温マスクット(生産量全国1位)・白桃・スイートピー(出荷量全国2位)・金時人参等
伝統的な町並みをはじめとした多くの観光資源(平成25年観光客数633万人)
・ 平成24年にアジア都市景観大賞を受賞した倉観美観地区
・ 下津井、玉島町並み保存地区・瀬戸内海国立公園等
わが国有数の医療機関の立地(一般病床数1000超の総合病院2施設)
11校の高等教育機関
全国に先駆けた連携中枢都市圏の形成(平成27年3月27日連携協約締結)

人口減少の抑制に留めることなく、世代を超えて、倉敷で暮らし続けたい、暮らしてみたいと言われる取組を行う

今後の基本目標と基本的方向

新たな取組への挑戦と既存の取組の更なるブラッシュアップ

働く場を創る倉敷

(基本的方向)

- ・ 地域資源を生かした産業の競争力強化
- ・ 魅力ある雇用の場の創出
- ・ 地元就職の促進
- ・ 女性・高齢者・障がいのある方の就業機会の拡大
- ・ 地域活性化のためのICT活用

(数値目標案)

個人市民税額

ひとを呼びこむ倉敷

(基本的方向)

- ・ 倉敷への移住と定住の促進
- ・ 豊かな自然と伝統文化の継承
- ・ 誘客拡大のための観光力強化
- ・ 倉敷の個性と魅力の情報発信力強化
- ・ 政府関係機関及び企業の誘致促進
- ・ 地元大学の活性化

(数値目標案)

転入者数・転出者数

結婚・出産・子育ての希望をかなえる倉敷

(基本的方向)

- ・ 妊娠・出産・子育ての支援と安心確保
- ・ 地域や職場における子育て支援
- ・ 希望する人への結婚支援
- ・ ワーク・ライフ・バランスの推進
- ・ 教育環境の充実

(数値目標案)

合計特殊出生率

安心な暮らしを守り、地域をつなぐ倉敷

(基本的方向)

- ・ 健康寿命の延伸
- ・ コンパクトシティの推進と既存ストックのマネジメント強化
- ・ 高梁川流域連携中枢都市圏構想の推進
- ・ 健全で恵み豊かな環境の維持
- ・ 市民や地域と連携した防災力強化
- ・ 地域を誇りに思い、地域を支えたいと思う人材育成

(数値目標案)

人口ビジョンにおける中期目標値